

速報版

2008 夏のキッズ無人島冒険学校ニュース

8月5日(火)～12日(火) 7泊8日
国頭村伊部・安田ヶ島
子ども24名(小学1年生～小学6年生)

今年の夏も、深い森と青い海に囲まれたやんばるで7泊8日の冒険学校を行いました。今回は、1年生から6年生までの県内外から集まった24名の子ども達。海でのシュノーケル、川での飛び込み大会、森の生き物探検、そして無人島での宿泊に挑戦しました。料理から食事、洗濯、ドラム缶風呂まで仲間と共にした冒険学校での体験は、一人ひとりにとって、忘れられない熱くて濃い人生の1ページになりました。



無事に安田ヶ島に上陸!(8/9)

1日目 大家族生活のはじまりだ。

8/5
【晴れ☀️】

ついにはじまった2008年の冒険学校。初日の目標は、生活の基盤をつくること。最初の班別活動は、「ずばり」買い物だ。今回はスタッフを含めて30名を超える大所帯。卵200個、玉ねぎ50個…その量も半端じゃない。夕方、伊部の宿泊場所に着いた後は、風呂、料理、洗濯などのやりかたを覚える時間。大家族生活がはじまった。



「パン100枚あるかな?」買い物カードをチェック



風呂はもちろん「ドラム缶風呂」。裸の付き合いだ!

2日目 シュノーケルに挑戦した!

8/6
【晴れ☀️】

快晴に恵まれ、あまりの暑さに午前中は近くの川に飛び込んだ。午後は、待ちにまったシュノーケル。2人組のバディを組んで、ゴーグルの付け方、水の吐き出し方と順番に練習していった。初めての体験でちょっと苦労する子もいたけど、目の前のきれいな魚たちに惹かれたのか、どの子もあっという間に上達していました。



足のつかないところもバディでいれば大丈夫



カクレクマノミを発見!



暑い…、川にジャンプだ!

3日目 タナガーグムイで大ジャンプ

8/7
【晴れ☀️】

3日目は子ども達に大人気の飛び込み大会。森の中の大きな滝つぼ「タナガーグムイ」に出発しよう。家の屋根よりも高い岩場からの飛び込み、ターザンロープでの宙返り、大人でも足がすくんでしまう。1回目のジャンプは本当に勇気が必要。でも出来た時の快感は忘れられない。クセになる! こここまで緊張することはそうないぞ。



うまく足をかけて、背面宙返りを出来た子もいた



勇気を出せたその後は、最高の笑顔になってしまう



4日目 森で出会った生き物たち

8/8
【晴れ☀️】

今日は伊部の森に探検に出かけた。ここは天然記念物のヤンバルクイナやノグチゲラが棲んでいる貴重な森。ちょっとした時間で、食虫植物やトカゲ、クモなど名前がわかるだけで24種類の生き物を発見。帰りはリュウキュウアオヘビにも遭遇したぞ。夜は、頭脳遊びの“マンカラ”を覚えて、室内遊びで一段と仲を深めていった。



無毒ヘビなので、アオヘビと一緒に記念撮影☆



ハブは怖いけど、こいつは大丈夫。でもかまれた…

5日目 無人島、安田ヶ島の夜は、楽しくて長かった☆

8/9
【晴れ・曇り】

さあ、安田ヶ島に渡る日がやってきた。ここまで訓練してきたバディや班で助け合いもこの時のため。海人のおじの船に乗って安田ヶ島に上陸したら、ブルーシート1枚でつくる超簡単テントを設置しよう。夕食は伝統の“すいとん”夕暮れの間を見ながら食べるとやっぱりうまい。たき火をいじくる子、恋話で盛り上がる子、スタッフと踊りはじめる子…、何も無い島でそれぞれの楽しみを見つけていた。



真っ青な海に囲まれた安田ヶ島。ついに到着した達成感でどの子も笑顔満点



雨雲が迫ってきたぞお!急いで完成させよう



何も無くても、楽しいことが次々生まれる

6日目 みんなではまった“王様とり”

8/10
【晴れ☀️】

6日目の朝は、安田ヶ島のブルーシートの中で迎えた。砂まみれになって、ヤドカリにもはさまれたけど、みんなちゃんと寝ることができていました。安田ヶ島から帰った後は集団遊びの“王様とり”で盛り上がった。遊ぶ中で、これまでの班を越えて、大きな子も小さな子も一緒に協力できる子ども同士の輪が大きくなっていった。



さようなら安田ヶ島。また来年くるからよ~!



SP、影武者、作戦を考えるたびに連携がうまくなった

7日目 大興奮のお別れパーティ☆

8/11
【晴れ・曇り】

いよいよ、みんなで過ごすのもあと一夜。午前中は、魚釣りでおわかれパーティの食材を調達。今夜は、一人ひとりが前に出て一芸を披露する“18番大会”。似顔絵の腕を披露する子、歌を歌う子、剣道の型を見せる子…、それぞれが主役となるひととき。1週間の生活を共にした仲間達は、見ているだけで笑顔になってしまう。



力の入ったそれぞれの18番にみんなで大爆笑



みんなの前は緊張したけど、頑張って発表できたね

8日目 7泊8日をやりとげました!

8/12
【晴れ・曇り】

あっという間にやってきた最後の日。楽しかったお別れパーティの余韻を残しつつ、最後の作業は大掃除。寝不足と疲れで大変な掃除の中、「♪明日、今日よりも好きになれる~」誰からともなく1週間みんなで歌ってきた歌声が聞こえてきた。騒然とした作業の時間も、仲間と共にする大切な思い出の時間なのかもしれない。



お世話になった名嘉山邸、隅まできれいにしよう



住所交換、帰ってからきつと手紙を書くからね

(Text by ゆうにー)